

学科 学年	S3	科目 分類	制御情報工学基礎 演習 Fundamental Exercise 1	講義	編入学生 留学生 必修	通年	2履修 単位	学習教育 目標	C	担当		S科教員	宮下 真信
概要	3年次編入学生及び留学生に対し、1～2年次に実施している専門科目とくにプログラミング演習I、IIで学習する内容について、講義および演習を行う。												
科目目標 (到達目標)	Linuxシステム並びにC言語を習熟し、1～2年次の専門科目およびプログラミング演習の学習内容のキーポイントを理解する。												
教科書 器材等	独習UNIX 独習C(翔泳社 ケビン・リチャード著)												
評価の基準と 方法	演習課題の習熟度80%、授業態度20%として評価する。												
関連科目	S1の「プログラミング演習I」を聴講することが望ましい												
授業計画													
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)											
第1回	制御情報工学科コンピュータ演習室環境の概説、LINUX環境の説明。実習場所、実習日程の説明												
第2回	LINUXでのユーザ設定。シェルの概要。LINUXコマンドの説明など												
第3回	ファイルとディレクトリの基本。パスの設定。lohinファイルなどの環境設定												
第4回	アクセス権、モードの切り替え、ディスプレイ設定などの説明												
第5回	ファイルの操作、コマンド操作												
第6回	シェルの基本、エディタの基本的な使い方、並列処理方法												
第7回	Xウィンドウシステム、ウィンドウのオープン、ウィンドウに描画をする方法												
第8回	LINUXシステムの理解度テスト												
第9回	C言語の基礎、コンパイルと実行方法、ライブラリのリンク方法												
第10回	制御文I: データ型の宣言、配列宣言												
第11回	制御文I: if文、for文												
第12回	制御文I: 演算子、結果の出力												
第13回	C言語の理解度テストI												
第14回	制御文II: データや文の入力方法												
第15回	制御文II: ネストのあるif文、whileループ												
第16回	データ型、変数、式の詳細												
第17回	配列と文字列の使い方												
第18回	C言語の理解度テストII												
第19回	ポインタ: ポインタの基礎、配列とポインタ												
第20回	ポインタ: 文字列定数、ポインタ配列												
第21回	関数: 引数の引渡しと参照												
第22回	ファイルの入出力: 実数型データの入出力方法												
第23回	ファイルの入出力: バイナリデータの入出力方法												
第24回	課題の説明: 与えられた数式をプログラムで表現する												
第25回	課題実習												
第26回	課題実習												
第27回	課題実習												
第28回	課題実習												
第29回	課題実習												
第30回	課題の結果の発表。解説												
オフィスアワー	水曜17時以降												
授業アンケートへの対応													
備考													
更新履歴	2006.1.16新規、2007.3.19、2008.3.1												